

駿府城「見える化」への取り組み

静岡市歴史文化課に取材しました

駿府城タイムトラベルツアーを9月24日から開催

静岡市は、「家康公四百年祭」の成果を継承し、豊かな歴史文化を活かしたまちづくりを推進します。

そのひとつが、駿府城跡天守台発掘調査見える化事業です。駿府城への理解を深めていただけるよう、発掘調査現場を一般公開するなど、「見える化」への取り組みを進めます。

静岡市と静岡観光ボランティアガイド



CGで再現した天守台と天守

ド「駿府ウェイブ」の共催で実施する「駿府城タイムトラベルツアー」も、見える化事業のひとつです。

これは、天守台発掘調査現場を見学後、バーチャル技術で再現した築城当時の駿府城を現在位置と連動しながらタブレット端末上に表示し、当時そこにあつたであろう城のイメージ映像を360度、自由な視点で眺めながら、観光ボランティアガイド「駿府ウェイブ」の説明を聞き、駿府城公園の7地点を巡る



2015年9月開催「駿府天下泰平まつり」でのガイドツアーの様子

ものです。

バーチャル技術で再現した駿府城は、2015年9月18日〜27日に駿府城公園で開催した「駿府天下泰平まつり」のコンテンツのひとつとして、平井聖先生の時代考証のもと、凸版印刷株が制作したものです。9日間の会期中、727名が「駿府城タイムトラベル」に参加しました。お客様は、駿府城公園の各地点に立つて、画面が変わるたびに歓声を上げ、「当時はこんな風だったんだ」と感懐しながら、公園内を巡っていました。

「駿府城タイムトラベルツアー」は次のとおり、実施します。

日時 9月24日(土)・25日(日)、10月22日(土)・23日(日)①10時、②11時30分、③13時30分。所要時間は1時間。

※2017年3月まで毎月第4土曜日、日曜日に開催予定。

定員 各回とも30名様限り

費用 無料

申込み 9月分は9月20日(金)、10月分は10月14日(金)までに、参加希望日時・氏名・郵便番号・住所・電話番号・年齢・性別を明記のうえ、駿府ウェイブへ郵送(〒420-0853 静岡市葵区追手町4-16 静岡観光コンベンション協会内)かFAX(054-253-3616)でお送りください。

若者が目を輝かせた駿府城のCG



駿府ウェイブ 企画部長
大場江理登さん

観光ボランティアガイド「駿府ウェイブ」は、毎週土曜日・日曜日・祝日の10時〜15時、駿府城中案内所、東御門・巽櫓、静岡浅間神社、日本平・久能山東照宮、駿府匠宿の5つの観光スポットにスタッフが待機し、無料でガイドを行っています。

そのほか、学校や旅行会社からの依頼で、静岡市内の観光スポットにガイドを派遣しています。

例年は年間で約3万人のお客様を案内していますが、家康公四百年祭を開催した2015年は約5万人のお客様を案内することができました。

さらに今回、駿府城については、CGによって、家康公が築城した当時の駿府城への臨場感あるタイムトラベルツアーを実現できました。

昨年の「駿府天下泰平まつり」では、若い頃から映像文化に親しんできた20代のカップルや30代〜40代の家族連れが多数来場し、タブレット端末に表示された駿府城のCGに目を輝かせていました。CGは、若い世代や子供たちに駿府の歴史を伝えるツールとして大きな効果があると感じています。